

天神小の合言葉「明るいあいさつと笑顔あふれる学校」(開校104周年)

1 はじめに

東京都教育委員会、新宿区教育委員会の方針を受け、保護者や地域の方々の信頼に応え、学校の歴史と伝統(開校104周年)を継承しながら、子どもたち一人一人を大切にしたい健やかな成長を図る教育を、地域の核となる地域協働学校として、家庭・地域とともに推進していく。

2 <東京都教育委員会教育目標>

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

<新宿区教育委員会教育目標>

- 広い視野と、自らを律し互いを認め、思いやりの心をもつ人
- 地域の一員として、規範意識や公共の精神に基づき、社会の形成に進んで参画する人
- 個性や創造力が豊かで、自ら学び、考え、行動する人

3 学校の教育目標

人権尊重の精神を基に、広く国際社会に協調できる心豊かで心身ともにたくましい、主体性をもつ子どもの育成を目指し、教育目標を次の通りに掲げる。

- よく考え工夫する子(学習方法を身に付けて自分で課題を解決する力の育成)
- 明るく元気な子(元気にあいさつ・返事をして、何事にも意欲的に取り組む力の育成)
- 仲よく助け合う子(優しく笑顔で仲間と助け合う生きる力の育成)

4 目指す学校像

地域とともに育む明るいあいさつと返事が響く優しさと笑顔あふれる学校

- 地域の力を得ながら、自ら学習に主体的に取り組む子どもが育つ学校
- 気持ちのよい、相手に伝わるあいさつと返事が響く学校
- 優しさと笑顔あふれる学校(一人一人に居場所・活躍の場がある学校)

自分もよくて、
みんなもよい学級集団に

5 目指す教師像

- 子どもの安全と命を守る教師 ○子ども一人一人を大切にする教師 ○よりよい授業を目指す教師
- 組織的に働ける教師 ○保護者や地域と連携して教育する教師

6 今年度の課題と方策

◎「自立」する児童の育成…自ら考え主体的に行動できる「自立」した子どもの育成

- ・あいさつ、返事、靴そろえの徹底を図る
- ・自らの考えをもち、正しく判断、自発的な行動
- ・自己有用感に基づく自己肯定感、自尊感情の向上

○保幼小中の連携教育の推進…新宿区架け橋プログラムの推進

○「徹底と継続」「凡事徹底」(全教職員が一致した取組の徹底と継続)

《よく考え工夫する子—確かな学力》…基礎・基本の定着に課題のある子どもの増加傾向

- ・質の高い授業・「分かる授業」づくり…教科担任制(中高学年)の実施・「個別最適な学び」の推進
- ・学力向上重点プランに基づく、ねらいが明確な授業の工夫・改善、指導と評価の一体化
- ・ICT機器の活用による学習活動の改善充実(教師・児童) ← タブレットPCの利活用の推進
- ・体験的な学習や問題解決的な学習の推進、調べ学習の充実(図書館の活用)、協働的な学びの推進

① 主体的・対話的で深い学びの実現…「なぜそうなったのか」「どうしてそうなるのか」を追究する授業

② 日常的な言語活動の充実…各教科における伝え合う活動、ペアトーク、ノート活用 等

- ③ 基礎基本の習得と活用…算数の少人数指導（習熟度別指導）やチームティーチング、朝学習等の複数体制による個に応じた指導、特別支援教育の視点、基本的な学習準備、自主的な朝学習、家庭学習の定着等の取組、「放課後教室」での学習支援者との連携

デジタルドリルの活用

- ④ 「本物に触れる」外部の教育力の活用（租税・伝統文化・珠算・バスケット・料理教室 等）

《明るく元気な子—健やかな体》…体力のない子ども、あいさつのできない子どもの増加

- ① 健康でたくましい体づくり・体力向上

- ・天然芝を活用した体育の授業の工夫、コーディネーショントレーニングによる体幹・体づくり
- ・体育の授業の指導形態の工夫・充実（2学年合同等、指導形態の工夫）
- ・体育的行事や業間運動の推進（体力テスト、縄跳び（長短）、持久走、スポーツギネス新宿 等）
- ・外遊びの奨励（なかよし集会、天神っ子・裸足 等）

- ② あいさつ・返事の徹底

- ・子どもも教員も気持ちのよいあいさつや返事を率先する
- ・あいさつ運動の取組

- ③ 危険を回避する能力の育成

- ・安全教育・防災教育の推進（避難訓練、**セーフティ教室**、薬物乱用防止教室、地域安全マップ、避難所運営管理訓練参加 等）、交通安全教育、防犯教育
- ・規範意識の醸成…善悪の判断に基づく行動 靴そろえ

- ④ 校内の安全な環境整備・言語環境の整備（場に応じた思いやりのある適切な言葉遣い）礼儀・作法

- ⑤ 教育相談の充実…都・区スクールカウンセラーによる面談の推進

上級生は、下級生から慕われ、
憧れを受ける存在に!

《仲よく助け合う子—豊かな心》…小規模校がゆえに自分の気持ちを大切にしすぎる傾向

心の教育の推進…人権尊重の精神と自己有用感に基づく自己肯定感や自尊感情の向上と相手意識を育む

- ① 豊かな人間関係—異年齢集団による縦割り班活動、自分も相手も大切にする学級づくり（hyper-QUの活用）、いじめ防止対策基本方針を踏まえた実践、ふれあい月間等の取組

学級活動を重視して

- ② 道徳教育の充実—「特別の教科 道徳」の指導の工夫、道徳授業地区公開講座等の工夫 等

- ③ 特別支援教育の推進—子どもの困り感の把握と適切な手立て・支援、「まなびの教室」との連携

- ④ 交流・連携教育の推進—障害のある方・高齢者・外国人等との交流、保・幼・小・中との連携活動等

- ⑤ 読書指導の充実…学校図書館の活用、朝読書、読み聞かせ・親子読書の推進

《地域協働学校の活動の推進》

- ① 学校運営協議会を柱とした「天神小サポーター」の充実、各種活動部の推進

- ② 保護者・地域との**共育**、学校評価の活用・・・多くの人とのかかわりを通して、子ども一人一人が多くの考え方や生き方を学び、自己有用感を高め、学校を核とした地域の一員としての自分の未来像を描くことができるようにする。

- ③ 学校公開や行事等を通じた、保護者・地域・関係諸機関との相互理解と連携

- ・PTAや地域行事等への参加・協力

- ④ 安全・安心な環境づくり（PTA・大久保地域見守り隊・大久保育成委員会・各町会等との連携）

《教職員組織》*教育は、家庭の教えて芽を出し、学校の教えて花が咲き、社会の教えて実を結ぶ

「教育は人なり」最大の教育環境は教師である。人権感覚を自ら磨く教師。『働き方改革』

- ① 研究・研修の充実（OJTの推進、主幹教諭・主任教諭はミドルリーダーとしての自覚）

- ② 生活指導の徹底「見逃さない その場で 繰り返し 誰もが同じ」指導、予防・早期発見・迅速対応、一人で抱え込まない全校体制・・・日常の「報告・連絡・相談・記録」

- ・特別支援教育校内委員会の活性化、「まなびの教室」との連携…学びのユニバーサルデザインの推進

- ③ 学校運営への参画意識・・・掲示板・HP等情報発信、全教職員が学校の特徴を語れるように!

- ④ 計画的・効率的な予算計画と執行、コスト意識

慈愛に満ちた指導をするプロの教師を目指す。